

# ピースワンコ NEWS

Vol.18

ピースワンコ・ジャパンは支持してくださる多くの方々とともに、殺処分機の最後の1台を止めるまで活動を続けます。

Happy Birthday! 2019/8/10

夢之丞、9歳になりました!



私たちの活動

ピースワンコでは全国から集まってきたスタッフたちが、保護犬たちの幸せを願いながら、大切にお世話をしています。2019年9月末日までに累計で、1858頭を新しい家族のもとへ卒業させることができました。皆さまのご支援のおかげで活動を継続できること、心より感謝申し上げます。

## 病気を抱える犬たちが暮らすオレンジ犬舎

ピースワンコの神石高原シェルターで暮らす保護犬たちの中には、毎日の投薬や点滴、トイレの介助など特別なケアが必要な子たちがいます。心臓病や腎臓病、腫瘍や癌、糖尿病、食物アレルギー、てんかん発作を抱える子など、様々な病気や怪我を抱えた41頭が現在暮らすのが、通称「オレンジ犬舎」です。今回はオレンジ犬舎で、「生きる」ことを最後まで全うしようと頑張っている「カヌー」をご紹介します。

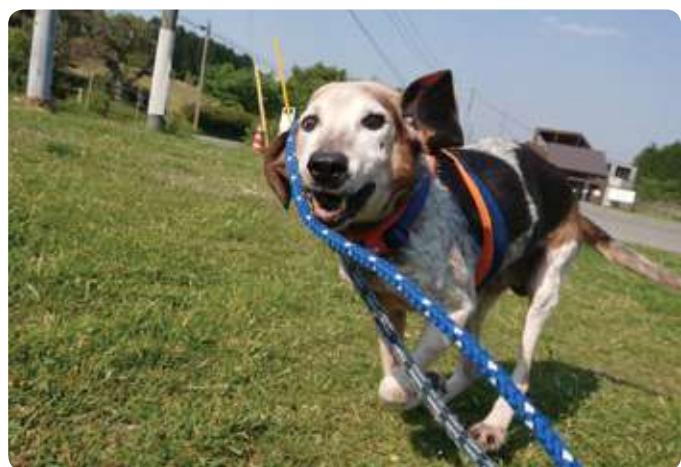
「カヌーは本当はかなり痛いと思うんです。もしかしたら、退院できても長く元気に暮らすことは出来ないかもしれない。でも、カヌーは現状を静かに受け入れて、一生懸命に生きようとしている。だから最善を尽くして最後まで見てあげたい」



動物愛護センターからピースワンコに保護されたカヌーは、とても人懐っこくて、遊ぶのが大好きな11歳のハウンド系MIX犬です。保護された時から心臓が悪く、足がふらついていました。先日の定期健診の際、直ぐ手術をしないと脾臓が破裂してしまう状態であることが分かりました。心臓が麻酔に耐えられない危険がありましたが、一刻を争う状態だったため、協力先の動物病院で手術を受けることを決断。なんか手術が成功しました。

担当スタッフの八重櫻が入院している様子を見に行ったとき、脾臓を取って4kgも体重が減り痩せてしまったカヌーは、酸素室に入っていました。でも、八重櫻を見て立ち上がりようとし、差し出した手を弱々しく舐めてくれたそうです。

スタッフたちは、毎回の食事に保護犬ごとに異なる薬を混ぜ、自力で食べられない子には介助をし、歩けない子は支えてあげながら散歩をしています。また、犬たちが気温変化で体調を崩さないように注意し、一頭一頭に時間をかけてお世話をしています。スタッフは、犬たちの体調が少しでも良くなった時や、喜びを全身で表してくれた時、元気をもらうそうです。



「カヌーが2週間以上入院すると、治療費が100万円近くかかるかもしれない。でも、一生懸命生きているカヌーに出来るだけのことをしてあげたいんです」。八重櫻はそう語りました。皆さまからのご支援で、カヌーをはじめとする病気の犬たちの治療を続けられています。温かいご支援を、引き続きどうかよろしくお願ひいたします。

## スコラ診療所から

スコラ犬舎内にある診療所では、広島市内から通う吉山朋之先生が診察、治療を担当してくれています。先生は、保護犬たちの避妊去勢手術を進める中心的な役割も担ってくれています。ただ、スコラ犬舎にいる多くの犬が、元野犬で体重が15kg以上もあるため、移動させるのも麻酔をかけるのも、体力がいります。以前はケージに入れて動物病院に運ばなければいけませんでしたが、診療所内で手術が出来るようになってからは、月に60頭近い保護犬の避妊去勢を行っています。当初は雄犬の去勢を中心に行っていましたが、現在は雌犬の避妊も進めています。先生の考える次の課題は、ワンコの人馴れトレーニングをいかに進めるか。吉山先生は、1頭でも多くの保護犬を新しい里親さんに迎えて頂けるように共に活動してくれる、頼もしい助っ人です。



## 広島で初めての大規模譲渡会開催！



9月21日と22日、広島県内の8つの保護団体が参加したピースワンコ主催の犬猫譲渡会が、イオン広島祇園店の駐車場スペースで開催されました。会場では譲渡会だけでなく、救助犬のデモンストレーションや犬の爪切りサービス、しつけ相談なども行い、両日ともに若いファミリー層を中心に、多くの人が立ち寄ってくれました。犬を飼ったことがなく、保護犬と触れ合うのも初めてという来場者も多く、「保護犬のイメージが変わった」という感想が多く聞かれました。保護犬猫を迎える選択肢があることをたくさんの人たちに知ってもらい、出会いの場を増やすために、ピースワンコ・ジャパンはこれからも様々な形で譲渡会を開催していきます。



### あきる野譲渡センターで 高校生スタディツアーや受け入れ

9月4日、あきる野譲渡センターで高校生のスタディツアーを受け入れました。保護犬を見るのは初めてという生徒たちに、ピースワンコの活動や保護犬の現状について広報スタッフから講演させて頂いたあと、あきる野譲渡センターで保護犬と触れ合ったり、保護犬と飼い犬との違いを体験したりしてもらいました。



生徒たちは「保護犬と飼い犬は全然違う!」「怖がっていた犬たちが少しずつ近寄ってくれる様子を見て、保護犬も人間と同様に愛されることが大切だと感じた」「殺処分数を減らすために、自分でも出来ることを見つけたい」という声を聞かせてくれました。

若い世代に保護犬の現状への関心や理解を深めてもらい、課題解決に向けた行動にもつなげてもらえるように、私たちは今後も講演活動やスタディツアーの受け入れを進めています。

【御礼】ピースワンコ・マネージャーの安倍誠、東京マラソン2020チャリティ出走決定！

## — 安倍誠からのメッセージ —

ピースワンコを代表して挑戦させていただいた東京マラソン2020チャリティ「クラウドファンディング」、皆さまの応援のおかげでチャリティランナーとして出走できることになりました。心より御礼申し上げます。この挑戦を通して、本当に多くの方から「殺処分をなくしてほしい」「保護したワンコを幸せにしてほしい」などのメッセージとご支援をいただきました。私たちピースワンコ・ジャパンの活動が、たくさんの方々のおかげで成り立っているということ、改めて実感しています。



皆さまから託された思いを私自身の原動力として、その思いと共に練習を重ね、来年3月の本番の42.195kmを走り抜き、保護犬の存在や殺処分の実態を多くの人に知っていただけるように、微力ですが精一杯頑張ります！



### 「千里の道も一歩から」

どんなに大きな挑戦でも、日々着実に一步一歩進み、地道に努力を重ねれば、きっと叶う。この言葉は私の座右の銘です。ピースワンコ・ジャパンプロジェクトもマラソン完走も毎日の努力の積み重ねの結果、達成出来ることだと考えています。本番までは多くの困難があるかと思いますが（すでに腰痛で病院通いですが…）、フルマラソンを走り抜くために、日々の業務の合間や休みの日をトレーニングに費やしたり、犬の散歩をしながら走ったり、工夫をして完走できるように準備したいと思います。そんな本番までの様子も別の機会にお届けしていきたいと思います。これからも応援、よろしくお願ひいたします。

### ピースウィンズ・ジャパンチャリティアンバサダー、世田谷譲渡センター来訪

東京マラソン2020チャリティでピースワンコを応援して下さるピースウィンズ・ジャパンチャリティアンバサー蒲生麻由さん、田島弓子さん、村山彩さんが、世田谷譲渡センターに応援に来てくださいました！  
「殺処分の問題は知っていました。でも、どうやって保健所から引き取ったらいのか分からなかった。  
今回、ピースワンコのような団体や譲渡センターに行けば迎えることが出来るということを知りました。  
もっとたくさんの人が知ったら、これから犬と暮らしたいと思った時に、保護犬たちを迎えてくれるのではないかと思い、応援しています」とエールをくださいました。

※ピースウィンズ・ジャパンチャリティアンバサーのページ <https://www.runwithheart.jp/npo/23>



※ピースウィンズ・ジャパンは、東京マラソン2020チャリティ事業の寄付先団体です。

### 卒業犬紹介 世田谷譲渡センターから100頭目のワンコが卒業！

世田谷譲渡センターでは、2016年12月にオープンしてから100頭目にあたるワンコが卒業していました。卒業したのは、ゴールデン・レトリバー風MIXの男の子「うり（元・ウー）」くん。里親様は申し込み後、ほぼ毎日、会いにいらして、うりくんとの距離を縮めてくださいました。のんびりおっとりして穏やかなうりくん、新しい家族のもとで、ワンコ友だちもたくさんできたりました。お散歩したり遊んだり、トレーナーさんとお勉強したり、明るくて優しい里親さんの家族になり、愛情いっぱいに暮らしています。ピースワンコでは、2012年に活動を始めてから2019年9月末までに1858頭の保護犬を譲渡・返還しています。うりくんのように幸せなワンコを増やすために、これからも活動を続けていきます。



お知らせ

## 「HUNDE TAGE 犬の日&卒業犬同窓会」開催！

11月10日(日)、今年もピースワンコは神石高原ティアガルテンで「HUNDE TAGE(フンデ・ターゲ)」と題したイベントを開催します。HUNDE TAGEとは、ドイツ語で「犬の日」という意味。犬のかけっこ大会やオヤツを使ったドッグトレーニング、犬グッズが当たるピンゴ大会、チャリティグッズ販売など、犬も人も一緒に楽しめるプログラムが満載です！当日は、ピースワンコ・ジャパンから卒業したワンコたちの「同窓会」も同時開催。会場には譲渡会や飲食ブースもありますので、お誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

### 🐾 HUNDE TAGE 犬の日&卒業犬同窓会

【日時】2019年11月10日(日) 10:00～16:00

【会場】神石高原ティアガルテン(住所:広島県神石高原町上豊松72-8)

【入場料】1名500円(ティアガルテンの3か月有効パスポートを含む)

【お問い合わせ先】ピースワンコ・ジャパン TEL:0847-89-0039

<https://peace-wanko.jp/news/4374>



## 「#保護犬猫を迎える選択肢」 Instagram投稿キャンペーンを実施中！

ピースワンコ・ジャパンでは、保護犬や保護猫を迎える選択肢があることを多くの人たちに知ってもらうために、2019年11月12日(火)から12月20日(金)まで「#保護犬猫を迎える選択肢」Instagram投稿キャンペーンを実施します。

期間中、愛犬愛猫の自慢の写真と、保護犬・保護猫を迎えることについてや愛犬愛猫とのエピソードや想いなどのメッセージを入れ、ハッシュタグ「#保護犬猫を迎える選択肢」を付けてInstagramに投稿してください。優秀作品には「ピースワイルドジャーキー」や「ピースワンコオリジナルTシャツ」などプレゼント。

“犬や猫とくらしたい”と思ったとき、保護犬や保護猫を迎える選択肢が当たり前のことになるように、ぜひたくさんの投稿をお待ちしています。

【実施期間】2019年11月12日(火) 12:00～12月20日(金) 23:59まで

応募方法

- (1) Instagramのピースワンコ・ジャパン公式アカウント「@peacewankojapan」をフォロー
- (2) 愛犬愛猫の自慢の写真を撮影する(保護犬猫に限りません)
- (3) 愛犬愛猫の名前・性別・年齢(推定)、メッセージ(保護犬猫を迎えることについてや、愛犬愛猫とのエピソードや想いなど)を入れ、ハッシュタグ「#保護犬猫を迎える選択肢」を付けてInstagramに投稿



※キャンペーン詳細は、ピースワンコのホームページからご確認ください。<https://peace-wanko.jp/>



### 「ピースワンコカレンダー2020」発売中！ Peace Winds Shop



ピースワンコで暮らすかわいい保護犬たちの素敵な表情が詰まった「チャリティーカレンダー2020」や、鳥取県内で駆除された野生の鹿肉100%を使った無添加おやつ「ピースワイルドジャーキー」やなど、好評発売中です！ <https://pwshop.ocnk.net/product-list/74>



### ピースワンコ・ジャパン

〒720-1702 広島県神石郡神石高原町上豊松72-8 TEL/FAX: 0847-89-0039

<https://peace-wanko.jp/> ピースワンコ・ジャパン 検索



### <発行> 特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

ピースワンコ・ジャパンプロジェクトは、特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパンが運営しています。

<https://peace-winds.org>

● 2019年ふるさと納税受付しています <https://www.furusato-tax.jp/gcf/530>

ふるさとチョイスGCF(ガバメントクラウドファンディング) 罪のないワンコが殺されています ふるさと納税(寄附)で犬の殺処分ゼロを！